

会 議 概 要

審議会等の名称		平成24年度 第2回市川市社会教育委員会議	
開催日時		平成24年11月22日（木） 15時00分 ～ 17時00分	
開催場所		市川市役所3階 第5委員会室	
出席者	委員	古賀委員長、伊藤副委員長、古山委員、佐藤委員、千坂委員、清水委員、緒方委員、秋山委員、天野委員、原委員、堀越委員、滝沢委員、成田委員、ハリス委員	
	所管課	生涯学習振興課	
	関係課	地域教育課、青少年育成課、公民館センター、中央図書館、考古博物館、自然博物館	
議題及び会議の概要		公開・非公開の別	非公開の場合の理由
第三次市川市生涯学習推進計画進捗管理について（議事）		公開・非公開	・会議公開指針第6条第 号該当 ・公文書公開条例第8条第 項第 号該当
還暦式の実施について（報告）		公開・非公開	・会議公開指針第6条第 号該当 ・公文書公開条例第8条第 項第 号該当
		公開・非公開	・会議公開指針第6条第 号該当 ・公文書公開条例第8条第 項第 号該当
		公開・非公開	・会議公開指針第6条第 号該当 ・公文書公開条例第8条第 項第 号該当
		公開・非公開	・会議公開指針第6条第 号該当 ・公文書公開条例第8条第 項第 号該当
		公開・非公開	・会議公開指針第6条第 号該当 ・公文書公開条例第8条第 項第 号該当
傍聴者の人数	1人		
閲覧・交付資料	・第三次市川市生涯学習推進計画進捗管理調査結果		
特記事項			
所管課	生涯学習部 生涯学習振興課（内線：4315）		

第三次市川市生涯学習推進計画 進捗管理調査結果

平成24年11月
市川市教育委員会
生涯学習振興課

【目的】

第三次市川市生涯学習推進計画は、平成22年度から26年度の5ヵ年計画で策定されており、計画において進捗管理を行い、来るべき第四次推進計画に向けて計画の見直しを図る際の参考とするものです。

【調査方法】

各事業を所管している各所属課に対し、平成22年度及び23年度の実績報告を求めました。

【調査結果】

全232事業中

当初の計画どおりに進めている事業	184事業
当初の計画より拡大している事業	16事業
当初の計画より縮小している事業	2事業
平成24年度までに廃止した事業	7事業
進捗を数値目標で設定していない事業	23事業

【結果内容】

概ね、大半の事業が、計画通りに進行しております。そういった中で、計画よりも上回った業績を上げて事業もあります。

学習事業関係では、生涯学習振興課の市民アカデミー講座、考古博物館の縄文体験学習、などが増員しています。考古博物館では、展示事業や縄文体験フェスティバルなども人数が年々増えております。

また、青少年育成関係では、ビーイングの利用者が増えております。地域に関係した事業では、いきいきセンターの利用者、公民館文化祭の参加者や街回遊展の参加者が増えております。

環境関係では、環境フェアの参加者、防災関係では、防災訓練、防災講演会などに参加する団体数・参加者が増えております。緑と花の市民大学は、担当部署が統合された時点で廃止になりました。

スポーツ関係では、親子体操教室は廃止となりましたが、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会などは、高齢者の部署に移管し、担当課としては、役割を終えたことで廃止の扱いといたしました。

パソコン関連では、ボランティアNPOWebの登録団体が増加し、図書館の

インターネットの利用者が増える一方で、IT講習会が、一般にパソコンの普及したことから廃止となっています。

【次期振興計画の策定に向けて】

今回の調査結果を踏まえて、市民の学習ニーズに対応し、生涯を通して学び続けられるような環境を継続するために、各事業課と連携を取りながら最終年度に向けて進め、次期推進計画の策定の準備を行っていきます。

また、学んだ学習成果が発揮できるような機会を設けるよう各方面に働きかけていきます。